

物理談話会

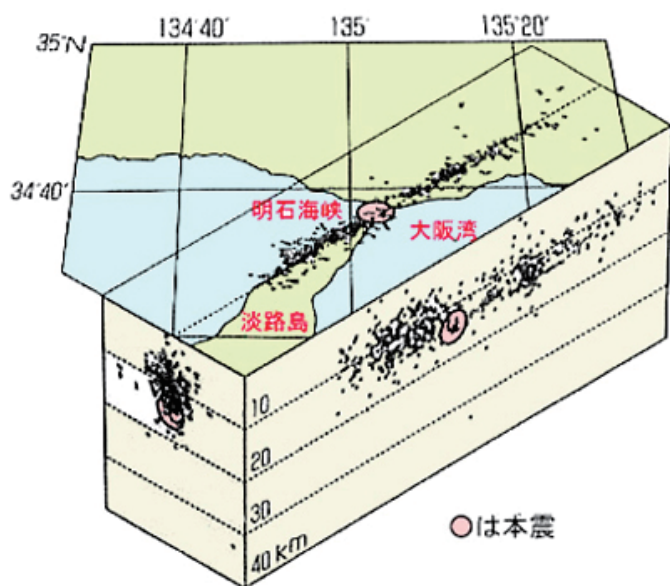
(先端物理学・宇宙地球科学輪講)

【日時】 2月 3日(金) 14:40~16:10

【場所】 大阪大学理学部本館D棟5階(D501)

物理と化学を駆使して活断層の動きを探る

廣野哲朗(宇宙地球科学専攻 中嶋研 准教授)



今月17日で阪神淡路大震災発生から22年が経過しました。その間、東日本大震災や長野地震など多くの地震被害が発生しております。また、近い将来に大阪平野での内陸型地震や東海-東南海-南海地震の発生が危惧されています。

このような状況の中、現在、どのような地震研究・減災対応が進められているのか、その最先端を紹介しつつ、物理と化学を駆使して活断層の動きを探る研究の意義を説明します。

